

愛知県立大学
教育福祉学部
生涯発達研究所

2016年度
連続講演会

災害と
教育・福祉

共催：愛知県立大学
地域連携センター

平時と災害時における 弱者の支援

子どもの貧困の観点から

阿部 彩（首都大学東京）

どなたでも
参加できます。
参加費：無料
定員：60名

10月21日（金）

10:30～12:00

ウインクあいち 15階

（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

愛知県立大学 サテライトキャンパス

参加申し込み（Eメール）
hattatsu@ews.aichi-pu.ac.jp
（氏名、所属、開催日、連絡先電話をご記入のうえ、お申し込みください。定員に達し次第、締め切らせていただきます。）

阿部 彩（あべ・あや）

首都大学東京都市教養学部教授。専門は貧困、社会的排除、社会保障論、社会政策。国際連合、海外経済協力基金に勤務ののち、1999年以降国立社会保障・人口問題研究所において日本の貧困研究を進め、2015年から現職。同11月より大学付属子ども・若者貧困研究センター長に就任。著書に『子どもの貧困』『子どもの貧困Ⅱ』（以上岩波新書）、『弱者の居場所がない社会』（講談社新書）など。

本講演会は、日本学術振興会・科学研究費助成による研究「教育と社会福祉の連携によるウェルビーイングの実現をめざす教育福祉の総合的研究」の一環です。